

## クイック配管の検証項目及び各都市における検証状況

クイック配管(露出配管・簡易被覆)については、平成21年度第2回委員会において、熊本県益城町・鹿児島県日置市の検証結果を報告し、平成22年度は熊本県益城町において漏水補修箇所(やりとり継手)の経過観察を行い、国総研において塩ビ管以外の管材に関する耐久性試験を行うこととなり、全体的には了承されたところである。

今回委員会では、これら2点に関する追加報告及び、今年度から検証を開始した福島県会津坂下町・東京都檜原村における検証状況について報告する。

なお現在の各都市における検証状況は、下表のとおりである。

表 クイック配管の検証項目及び各都市における検証状況

クイック配管		検証項目(審議事項)										備考
		1	2	3		4	5	6	7	8	9	
		建設コスト	維持管理コスト	管きよの材料特性		流下状況	水質の変化(下水の腐敗)	建設工期	住民参画による管理軽減	景観への影響	生活環境への影響	
建設コストの削減効果を確認	維持管理コストへの影響を確認	紫外線・気温による管材劣化促進の有無を確認	管きよの伸縮による影響を確認	下水の凍結の有無を確認	管きよの高温化による下水の腐敗促進の有無を確認	採用工法による工期の短縮効果を確認	管きよ管理への住民参画の可能性・効果を確認	景観上の印象を確認	騒音や下水臭等の生活環境上の問題がないかを確認			
露出配管	岩手県二戸市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H22年度施工寒冷条件として実施
	福島県会津坂下町	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	H21年度施工寒冷条件として実施
	東京都檜原村	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	H21年度施工寒冷条件として実施
	熊本県益城町	○	○	○	○	○	○	○	○	○*	○	※追加検証中
簡易被覆	鹿児島県日置市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	H21年度検証済

## 【凡例】

- ：検証済(設計・施工済、効果検証済、委員会報告済)
- △：検証中(設計・施工済、効果検証中、今後委員会報告予定)
- ：施工中(設計・施工中)
- ：今回報告